

1月の新着本

1月9日(土) 貸し出し開始

【一般図書】

アガワ家の危ない食卓	阿川 佐和子	結局、娘は父親に似てくるのか。ああ。抱腹&空腹必至！サワコを育んだおかしな一家のおいしい記憶。風味横溢するエッセイに、和田誠氏への追悼文を附す。
罪人の選択	貴志 祐介	「夜の記憶」—『十三番目の人格—ISOLA—』『黒い家』の本格デビュー前に書かれた貴重な一編。貴志祐介ワールドの原点!「呪文」—『新世界より』の刊行後ほどなくして発表された短編。惑星「まほろば」で何かが起きている…。「罪人の選択」—「罪人」の前に出されたのは、一升瓶と缶詰。一方には猛毒が入っている。果たして正解は?「赤い雨」—新参生物のチミドロによって、地球は赤く蹂躪された。スラム出身の瑞樹はRAINの治療法を探る。最新SF!
忖度しません	斎藤 美奈子	あなたも、わたしも、この国の当事者。自分の言葉で、ちゃんと語るために。考えるためのヒントがいっぱい。激動の時代を、本を読んで考え続けた5年間、42の同時代批評。
アンと愛情	坂本 司	成人式を迎えるアンちゃん。大人になるには、まだ早い気がするけど、それでも時間は進むし、世の中は待ってくれません。おいしいおやつを食べて、前を向いて。さあいきましょう。デパ地下から着物売り場、催事場に金沢旅行。少しずつ広がる世界。さらに深くなる和菓子の謎。お待たせいたしました。たっぷりお召し上がりください。
私が結婚をしない本当の理由	志駕 晃	“他人の目を気にしなきゃ、結婚はかなりシンプル”“結婚を経済学的に考えるか、生物学的に考えるか”“恋愛感情は相手選びの邪魔”“幸せな結婚って?”ドラマチックな90日間婚活ストーリー。
暗鬼夜行 【今月のスタッフおすすめ本】	月村 了衛	突如浮上した、学校代表の「読書感想文」盗作疑惑。疑心はやがて教室をのみ込み、職員室は地獄と化す。エンタメ小説の鬼才が、教育現場の圧倒的リアルに迫った学園震撼サスペンス!
ザリガニの鳴くところ	ディーリア・オーエンズ	ノース・カロライナ州の湿地で男の死体が発見された。人々は「湿地の少女」に疑いの目を向ける。6歳で家族に見捨てられたときから、カイアは湿地の小屋でたったひとり生きなければならなかった。読み書きを教えてくれた少年テイトに恋心を抱くが、彼は大学進学のため彼女のもとを去ってゆく。以来、村の人々に「湿地の少女」と呼ばれ蔑まれながらも、彼女は生き物が自然のままに生きる「ザリガニの鳴くところ」へと思いをはせて静かに暮らしていた。しかしあるとき、村の裕福な青年チェイスが彼女に近づく…
働く女子に明日は来る!	中澤 日菜子	今日も明日も心身共にハードワークが待っている。頑張れ!自分!働く女子の背中を包み込み、優しく押す、前向きお仕事小説。
自転しながら公転する	山本 文緒	東京で働いていた32歳の都は、親の看病のために実家に戻り、近所のモールで働き始めるが…。恋愛、家族の世話、そのうえ仕事もがんばるなんて、そんなの無理!誰もが心揺さぶられる、7年ぶりの傑作小説。
酒場詩人の美学	吉田 類	旅と酒場こそわが人生。独特の感性が冴える大人の味の極上エッセイ。
六十代と七十代 心と体の整え方	和田 秀樹	読むと生きる意欲が湧いてくる本!後半生のステージを生きるための知恵が満載。精神科医にして高年学のオーソリティ、人生の達人がお届けする実践的かつ思索的処方箋。

☆ NHKテレビテキスト「きょうの料理1月号」は閲覧できます。

☆ 児童図書・絵本は、別途掲示しています。

なお 2月新着本貸出日(2月13日)から貸出いたします。